新かながわをまわり
の方にお勧め下さい

第三種郵便物認可
（週刊－月4回・日曜日発行）
第5週は休刊です
定　価　1カ月400円
郵送料　1カ月160円

新わ

サンデーリポート
Sunday Report

愛川町
「親子方式」の中学校給食始まる

日本共産党　鈴木信一町議

愛川町では、小学校から中学校に運ぶ「親子方式」の中学校給食が始まりました。日本共産党の鈴木信一町議にリポートを寄せてもらいました。

香りが広がる

9月4日、愛川町では神奈川県下では初となる全中学校を対象にした「親子方式」による中学校給食が始まり、30日に議員を対象とした試食会が行われました。11時50分、2つの小学校の調理室で作られた給食が業務委託された配送車によって愛川東中学校に到着。教職員の分を含わせて492食分が届けられました。

オリパラ給食、この日はスペイン料理

全員喫食だからこそ推進できる食育

ドライバーの女性が一人で約500㌔のコンテナを手際よく運び出し配膳補助員に手渡しました。教室別に分けたコンテナの扉が開くとおいしそうな給食の香りが廊下いっぱいに広がり食欲をそそります。

12時30分、午前の授業が終わるとカラフルなエプロン姿の生徒が手を消毒してから牛乳やご飯の食缶、食器などを次々と運び出しました。教室の前に運ばれた給食を当番が盛り付けると、もらった生徒は嬉しそうに自分の席に着きます。

「いただきます」の合図で食べ始める生徒の笑顔がとても印象的でした。

配膳する生徒たち

〝おいしい〟の声

「おいしいですか」と聞くと「おいしいです」と大きな返事が返ってきます。

しばらくすると「本日の給食は…」と食材やカロリーなどを紹介する校内放送が聞こえてきました。全員喫食だからこそ推進できる食育の力を実感しました。

2020年度はオリンピック・パラリック開催年度ということで、毎月一度は世界各国のメニューを味わう「オリパラ給食」を実施中です。この日はスペインで、パエリアやスパニッシュオムレツとソパ・デ・アホ（にんにくのスープ）でした。

他にカスタードプリンと牛乳付きで826㌔カロリー。

栄養士の方に「生徒さんや教職員の反応はいかがですか」と聞くと「当初、味付けがうすいとの声が、特に教職員から出ましたが、普段から味付けの濃いものを食べる習慣からだと思われます。家庭でも塩分を取り過ぎないために、給食の味に慣れてもらい健康管理を心がけてほしい」と。生徒たちへの愛情を感じました。

教室の外では残った給食の取り合いでジャンケンが始まりました。

学校では残食率についても計測していますが、一部の教室をのぞいて食缶の中は空になっていました。

粘り強く提案

振り返れば、一般質問で「親子方式」による中学校給食を提案したのは2016年3月2日でした。以来、子ども議会や保護者のみなさんの望む声を背景に党議員団が粘り強く取り組んできたことが実現できて大変うれしく思います。

また、この方式を決断してくれた小野澤豊町長や「子どもたちの笑顔のためだから」と言って法的課題の解決に尽力してくれた町教育委員会など、すべての関係者に感謝します。

すでに他市からの視察の申し入れもあるようです。今後も温かい中学校給食で生徒の笑顔が広がることを期待して、引き続き取り組んでいきたいと思います。

野